

ジェット機による重症患者搬送における医学・航空両面に関する判断基準と搬送方法の研究

【背景・目的】

- 国内全域で、地域の医療機関では提供できない高度・専門的医療を必要とする患者を、固定翼機を活用し、計画的に搬送する為の**日本重症患者ジェット機搬送ネットワーク (JCCN)**が設立。
- 2024年度以降の実運用に備え、必要な医療・運航関連の運用規程類の策定に取り組む

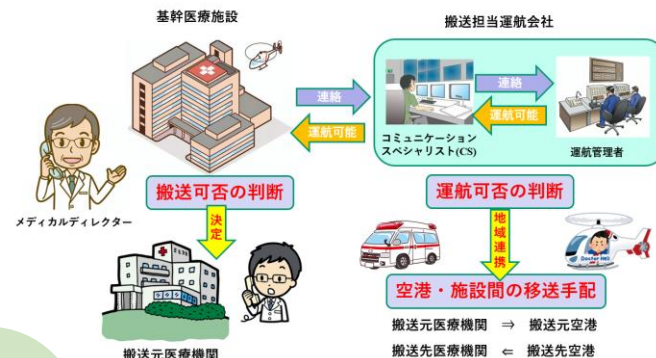


【基本スケジュール案】

- | | | |
|----------|---|------|
| 2023年5月 | 国立循環器病研究センターOIL | 契約締結 |
| 2023年5月～ | 国循及びNPO JCCNとの協議
共同研究課題抽出/整理
基本推進スケジュール決定 | |
| 2023年6月～ | 共同研究課題の協議開始
※JCCN委員会等において適宜協議決定 | |
| 2024年4月～ | JCCN医療専用機運航への適用開始(見込) | |

【研究内容・成果】

患者搬送手順等に基づき、必要となる規程類及びマニュアル等を検討・作成する



《患者搬送手順一例》

〈共同研究内容〉

- 専用機の選定基準
- 空路搬送における医療チームによる患者管理と運航クルーの対処
- メディカルディレクターと運航調整機能CSのあり方
- 患者搬送マニュアル策定
- 専用機運航可否判断に係る運航基準
- ダイバート時の代替搬送要領
- バックアップ機運航時の運用方法
- 機体搭載医療機器の日常管理方法
- 基地での薬剤・医療器材の管理方法

〈成果目標〉

- 患者搬送実施要領・細則
- 患者搬送マニュアル
- 医療専用航空基地運用要領
- 医療専用機管理要領・細則
- 医療専用機運航マニュアル
・・・等